

自分スタイルの確立！ 通信制

可能性への挑戦！ 全日制

2024.10.31

衆議院戦況2024

私たち**選挙**してきました！

投票箱

初めての選挙に臨んで感じたこと - 3年生18歳のリアルな声 -

10月27日に行われた衆議院選挙の投票率は53.85%とのことでしたが、本校3年生の投票率は56.76%で、わずかに国の平均を上回りました。そこで、初めての選挙に臨んだ3年生の3人に、それぞれの動機や感想、社会問題への関心について語ってもらいました。彼らの体験を通じて、若者にとっての選挙の意義や課題が浮かび上がります。

黒津さん（3敬）、及川君（3愛）、金芳さん（3美）の3人は、18歳の選挙権を得たことで新たな一歩を踏み出しました。



黒津さんは初めての選挙への興味を動機に、ネットや家族からの情報を基に投票に向かいました。夜7時頃の投票所は思った以上に混み合っていて、驚きを感じたそうです。黒津さんは消費税に特に関心があり、今後も選挙に参加し続ける意志を示していますが、最高裁判官の国民審査については理解が不十分だったと自己評価。経験を積むことの重要性を感じた黒津さんは、同世代に「良い経験になるから一度は投票に行ってみてほしい」と話していました。

及川君は、学校で選挙には必ず参加するように教えられてきたことをきっかけに、両親から情報を得て初の選挙に臨みました。思ったよりもスムーズな投票体験だったと語る及川君は、税金の使い道や年金、母親から聞いた裏金問題に関心を抱いたそうです。今後も継続的に投票する意志を持ちつつ、候補者についてもっと調べるべきだったと反省。また、選挙に興味がない同世代には「ティッシュなどももらえるから試しに行ってみると良い」とユーモアを交えたメッセージを送りました。



金芳さんは、まだ選挙権を持たない同級生もいる中、自分が初めての選挙に参加できることに興味を持ち、ネットで情報を調べて準備。予想以上に静かな投票所に少し緊張しながらも、道路関連、特にアクアラインに対する期待を持って一票を投じました。また、反省点として、当日の3種類の投票（小選挙区と比例代表の種類の選挙と最高裁判官の国民審査）についてもっと事前に理解しておけばよかったと述べています。金芳さんは今後も選挙に参加したいと考えており、同世代にも一度は投票してみる価値があると勧めています。

初めての選挙に対する3人の声からは、若者が感じるリアルな選挙体験や社会問題への関心、そして今後の参加意欲がうかがえました。社会の一員としての責任を感じ始めた彼らの言葉は、同世代だけでなく大人にとっても、若い世代の意識を理解する良い手がかりになるのではないのでしょうか。

通信制課程 「開設10年の記録」を上梓しました！

- 生徒一人ひとりと共に歩んだ挑戦と成長の記録 -

本校通信制課程の10年間の歩みをまとめた記録集が完成しました。

本校の通信制課程は、不登校や中退経験のある生徒にとって「再チャレンジの場」となることを目指し、2014年に開設されました。

この10年間で、多くの生徒が夢を再び抱き、卒業に向けて歩むことができました。本記録集には、そんな通信制課程の取り組みや成果がぎゅっと詰まっています。

この記録集を通じて、通信制課程がどのように生徒と共に歩んできたか、そしてこれからの未来に向けたビジョンを感じていただけるはずです。

生徒の成長と再出発を支え続けた本校通信制課程の取り組みに、ぜひ触れてみてください。興味のある方は、是非本誌を一度手に取って御覧いただければ幸いです。

※ 本記録集については、卒業生、在校生だけでなく、今後、地域の各中学校様にも送付させていただきます。予定で準備を進めています。

2014-2023

10th Anniversary
K8通信

通信制課程 開設10年の記録

生徒会役員改選 両課程の新役員決定！

新生徒会長が語るこれからの1年

全日制課程

みんなで創る学校へ！

全日制課程生徒会長 石毛 煌大 (いしげこうだい)

このたび、生徒会長に就任しました石毛です。軽音楽部での活動を通じて、仲間と協力する大切さや、自分の意見をしっかり伝えることの重要性を学びました。生徒会長として、皆さん一人ひとりが主役になり、持っている才能を発揮できる学校を目指していきます。

具体的には、以下の取り組みを進めていきたいと考えています。

1. 生徒の意見を反映した行事の企画文化祭や体育祭だけでなく、ボランティア活動や交流イベントも企画し、クラスや学年を越えた絆を深め、学校全体の一体感を高めていきます。
2. 生徒会活動の情報発信生徒会専用のサイトや意見フォームを設け、生徒会の活動内容や企画についてわかりやすく発信します。これにより、興味のある生徒が気軽に参加できるようにし、活動の敷居を低くしていきたいと考えています。
3. 平和について考え、伝える活動現在の世界情勢を考え、私たちの世代が平和の大切さを共有し、それを自分たちの言葉で語り継いでいける場を作りたいと考えています。

皆さんと共に、意見を尊重し合い、協力しながら、より良い学校づくりに全力を尽くしていきます。

どうぞよろしくお願いいたします。



通信制課程

みんなで叶える！ 最高の通信制ライフ！

通信制課程生徒会長 平野 凜 (ひらのりん)

このたび、生徒会長に選ばれました平野です。

まずは、私を信じて投票してくださった皆さんに、心から感謝申し上げます。皆さんの期待に応えるため、そして通信制高校をさらに素晴らしい場所にするため、全力で取り組んでまいります。

私が生徒会長に立候補した理由、それは昨年生徒会副会長として活動してきた経験から「全員が来たいと思える学校」をつくりたいと強く思ったからです。高校生活はかけがえのない時間であり、皆さん一人ひとりが主役であるべきです。だからこそ、皆さんが普段のスクーリングやスポーツデイ、遠足といった行事に積極的に参加したくなるような、明るく楽しい思い出の詰まった学校にしたいと考えています。

そのために、私はこれまで以上に通信制高校の魅力を発信し、皆さんの声を真摯に受け止め、反映させていく生徒会を目指していきます。皆さんと共に歩み、共に考え、一緒に学校を盛り上げていきたいと思っています。

通信制高校での時間を「通信制で本当に良かった！」と心から思えるようなものにするため、そして皆さんが自分の高校生活に誇りを持てるように、精一杯頑張ります。

どうぞよろしくお願いいたします。



通信制課程

スポーツデイ開催！

初めての

4チーム対抗戦

初のチーム対抗戦で沸いた！通信制スポーツデイ2024 ~BLUE PHANTOMSが圧勝の栄冠~

11年目にして迎えた初のチーム対抗戦、通信制スポーツデイ2024。

会場を沸かせたのは、斎藤監督率いる「BLUE PHANTOMS」、吉川監督率いる「YELLOW SPARKS」、稲木監督率いる「RED PANTHERS」、そして森本監督の「GREEN BREAKERS」の4チーム。

競技は借人競争、シッティングバレーボール、ストラックアウトの3種目(下写真左から)。どの競技も白熱した戦いが繰り広げられ、会場全体が熱気に包まれました。結果は「BLUE PHANTOMS」が怒涛の得点ラッシュを見せ、見事優勝！

表彰式ではトロフィーを手にしたチームリーダーの佐藤君が、「チームの結束力が何よりの勝因だった」と自信に満ちた表情で語り、チームメイトも誇らしげにその瞬間を見守っていました。

わずか半日の開催でしたが、参加者の笑顔と笑い声が絶えないスポーツデイになり、まさに心と体をリフレッシュできる一日として、11年目にして新たな歴史を刻みました。



優勝したBlue PHANTOMSの面々